

1 題材名

『わたしの学校は、どんなところにあるのかな？ 友達に紹介しよう』 <3年生 地理的学習>
～くらべてみようよ 千葉市の中で～

2 授業のねらい

- ①小学校の初めての地理的学習なので、千葉市の地図の中で自分の学校の位置（何区・千葉市の東西南北）や、写真や画像でその周りの土地の様子はどのようになっているのかを理解します。
- ②自分の学校の周りとは違う土地の様子（例 美浜区の住宅と若葉区の田畑）を写真で比べて、千葉市には色々な土地に違いがあることを、友達に紹介し合いたいと思います。
- ③千葉市全体の地理的特徴として、海に面している・多くの川がある・土地の高さは西の埋立地から東の台地に向かって高くなっている等の特徴を、資料をもとに考えたいと思います。

3 指導計画上の位置付け

- ◇3年社会科指導計画 1「千葉市の様子」と関連した学習です。
- ◇3年生副読本 P10・P11「市の土地の高さや広がり」に対応する1時間の学習です。

4 予想される授業の流れと指導資料

- ①千葉市の掛図や地形図から自分の学校の位置を確認します。各学校の周辺の色々な写真を使って、自分の学校の周りにはどのような物（住宅・建物・田畑・川等）が多く見られるか話し合います。
- ②自分の学校の周りの土地と違う区や地域を取り上げ（例 美浜区と若葉区、中央区と緑区）写真や地図で比べます。違う地域には何があって、自分の地域とどこが違うのかを見つけ出します。さらに、見つけたことをカードに書いて、千葉市の地図に張り付けていき、千葉市は区や地域によって様々な土地や違いがあることを、グループや学級全体の友達に紹介し合います。
- ③副読本「千葉市の土地の高さ」や千葉市の立体地図（学校備品）から、千葉市は海に面している、多くの川がある、東から西にかけて土地が高くなっている、等の千葉市の基本的特徴を理解します。
- ④市教委社会科指導資料「千葉市の学校はどれくらいの高さ」を使い、「平地」「台地」等の地理用語を指導して、自分の学校が千葉市の土地の高さの中ではどこにあるのかを話し合います。

<活用する資料>

- ◎千葉市掛図や千葉市の立体地図(学校備品)
 - ◎3年副読本 P11 地図「千葉市の土地の高さ」
 - ◎千葉市社会科指導資料(市教委教育指導課資料)
- 「千葉市の学校は、どれくらいの高さにあるのだろう」

5 指導上の留意点、その他

- ◇6つの区の名前や位置、平地・台地の用語、市内の川の名前等の千葉市の基礎的知識は、大切な学習事項として身に付けることができるように指導します。
- ◇3年で初めての社会科の学習なので、分かりやすい学習を進めるために写真や立体地図や平面地図で比べ同じところや違うところを見つけて、千葉市全体の特徴に広げていきたいと思います。
- ◇資料は、3年副読本や市教委の社会科指導資料の資料を使います。どの学校でも特別の準備をあまりすることなく、担任の先生も実施できるような学習として計画してあります。